様式第５号

暴力団等の排除に関する誓約書

　　　年　　　月　　　日

（宛先）

倉吉市長

住所（所在地）

商号又は名称

代表者職・氏名

　私は、下記事項について、事実と相違ないことを誓約します。

記

１　自己又は自己の役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。）若しくはその配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）は、次に掲げる各号のいずれにも該当しません。

(１)　倉吉市暴力団等排除条例（平成24年倉吉市条例第６号。以下「条例」という。）第２条第１号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）又は同号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）である。

(２)　暴力団又は暴力団員を経営又は運営に実質的に関与させている。

(３)　暴力団員であると知りながら、暴力団員を雇用し、又は使用している。

(４)　暴力団又は暴力団員であることを知りながら、その者と製造の請負又は物品の売買等の契約を締結している。

(５)　暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している。

(６)　暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有し、又は社会的に非難される関係を有している。

(７)　暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している。

２　前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等の提出を求められた場合は、速やかに倉吉市にこれを提出し、その内容について所管警察署へ照会することについて承諾します。  
　また、前項各号に該当することとなった場合は、速やかに倉吉市に届け出るとともに、入札参加資格の取消しなど、倉吉市の行う一切の措置について異議申し立てを行いません。

（注意事項）

　　この誓約書は、入札参加資格の付与にあたって暴力団等と関係がないことを確認するためのもの

　であり、上記２に従って提出された役員名簿等は、その目的以外のために使用しません。